【令和５年度全国学力・学習状況調査分析結果】

我が校の強み弱み分析・評価シート

大津市立逢坂小学校

〇調査目的	義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握･分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

【結果について】

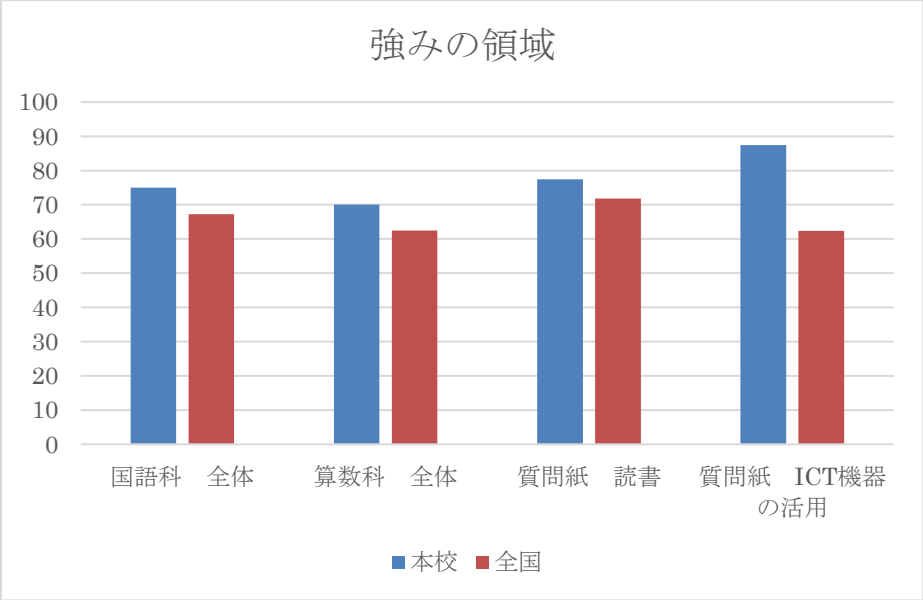
《概要》

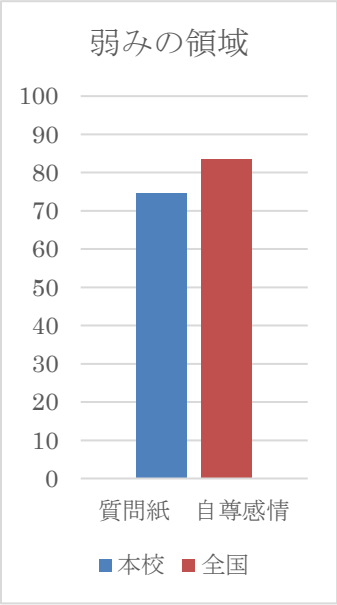
・学力調査結果から見た学力について、国語、算数は、全国平均と比較してきわめて良好な状況である。
・基本的な生活習慣や「早寝・早起き・朝ご飯」が定着していること、また、家庭での予習や復習の習慣が身についている児童が多いことがあげられる。
・学習や生活全般で、自ら考えたことを伝える力にやや弱さがある。

《〇強み・●弱み》

〇国語・算数ともに正答率が高く、知識及び技能、思考力・判断力・表現力ともに良好な結果が得られている。
〇全国比で、読書が好きだと答えている児童の割合が高い。
〇全国比で、学習で ICT 機器を扱うことが全国に比べて多い。
●全国比で、自分にはよいところがあると感じている子がやや低い。

◇強み･弱みグラフ◇





【指導の充実に向けて】

・日常の学習や行事等、様々な生活場面での個々のがんばりを取り上げるようにし、自信をもって次の学習や取組に臨めるようにしていく。
・主体的な学習につながるような課題や目標を設定し、ふり返りを大切にした授業に取り組むことで学習の成果を感じやすくし、自信につなげていく。
・今後も「朝読書」や「隙間読書」等の活動を充実させ、読書に親しめる環境づくりに努める。
・今後も家庭との連携を密にし、児童の基本的な生活習慣の確立に努める。